



外国人技能実習生と企業の未来を応援します

KTCCC NEWS

13号
2021年1月

日本語スピーチ

「成長」



●日本語スピーチ
毎月の定期訪問時に開催。伝わりやすい日本語の習得や、個々の能力を把握し指導に役立てることが目的。

ちょっといい話

「助け合い」

組合スタッフのタンはD社の実習生から、「ベトナムの被災地へ寄付をしたい」と相談を持ち掛けられました。2020年10月にベトナム中部地域を襲った記録的な豪雨。その被害は甚大なもので、故郷のために何かできないかと考えた末の相談でした。タンの母国もベトナム。実習生たちの愛国心につき動かされ、D社に募金活動を許可して頂きました。最終的には26人の有志と共に、ベトナムの団体を通じて6万6千円を寄付することができました。大きな金額ではないと思われかもしれませんが、決して余裕があるとはいえない生活費の中から実習生たちが工面した、いわば「珠玉の」募金と言えます。



募金(送金)の記録

氏名	出身地	募金額
Thang	Ninh Binh	5000円
Thu	Đắk Lắk	5000円
Hùng	Hà Tĩnh	5000円
Hiep	Thanh Hoa	2000円
Nhai	Quảng Bình	5000円
Tai	BR - Vũng Tàu	5000円
Hai	Hải Phòng	2000円

リストには有志 26 名の名前と出身地、募金額が記載されています。

う「心の余裕」を持ってなくなっています。そのような中で見せた彼らの行動はまさに、「助け合いの精神」を体現していると思います。少し暗い世の中に新年の明るさを予感させるエピソードでした。

Y社の定期訪問時、実習生同士の関係がぎくしゃくしているように感じました。本人たちに聞いたところ、「食事の後すぐに食器を洗わなかった」「テレビをつけっぱなしだった」といった、共同生活でのトラブルが原因でした。自分たちがルールを作るよう指導し、それが守られているかを当面は毎回確認することにしました。

トラブル事例

「共同生活」

和歌山市にある橘電装工業株式会社の寮を訪問しました。こちらは実習生のために建てられたもので、現在13人が共同生活をしています。翌日に溶接技能評価試験(専門級)を控えたベトナム出身の実習生サンさんとヴィンさんが、今回の案内役です。



「橘電装工業実習生寮」

ちらっとのぞき見

次に案内されたキッチンには、業務用の大きな冷凍庫があり、買った物は会社の方が連れて行って下さるので、中はたくさん肉や魚で満たされています。敷地内で開墾した畑(※)で採れるたくさんの野菜と併せると、食材は十分過ぎるほど。ベトナム人男性は日本人と比較して料理ができる人が多く、彼らも例外ではありません。豊富な食材を使って週末に料理をすることが楽しみだと話してくれました。



(※)畑については次号以降の誌面に紹介する予定です。

「日本語学習意欲」

「意欲を向上させる」というのは簡単なことではありません。「勉強しなさい」と問題集を渡すだけでは、やる気のない者にとっては豚に真珠、猫に小判です。また、抽象的で無機質な目標では息切れしてしまいます。むしろ「●●さんより上手になりたい」「日本語ボランティアの可愛い先生とちょっと話をしたい」「試験に合格して報奨金をもらいたい」といった、具体的な目標なら続けられるかもしれません。私も監理団体は定期訪問を通じて企業様、実習生それぞれに接し、会話できる機会があります。悩める企業様とともに実習生の「やる気スイッチ」を探す、そんなお手伝いができるようならなければ、自らを戒めるきっかけとなりません。

～ 世界の人々に日本を好きになってもらう ～

協同組合関西技術協力センターは、2002年に設立された外国人技能実習制度における受け入れ監理団体です。日本語教育、人間力向上教育、各種サポートは、受け入れ企業様にも好評を頂いております。「外国人技能実習制度を通し日本企業と諸外国の架け橋になりたい」「日本での経験により成長した若者を世界中に増やしたい」そのような想いで日々活動しております。「何の知識もないけれど・・・」「実習生と直接話してみたい」等々、お気軽にお問い合わせください。

Kansai Technical Cooperation Center
協同組合関西技術協力センター
一般監理団体/登録支援機関



本部外観



発行・お問い合わせ

大阪本部 広報課 TEL:06-6333-2373 (平日9時~18時)

大阪本部 〒561-0832 大阪府豊中市庄内西町1丁目3番15号

名古屋事務所 〒453-0013 愛知県名古屋市中村区亀島2-14-10 フジオフィスビルディング4F

広島事務所 〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-8-1 大手町中央ビル10F